



01 プロジェクトの概要

東部地域のまちづくりの仲間が増えることを期待～

このまちづくり通信は、市が2022年3月に策定した「東部振興振興構想」に基づき、地域住民をはじめとした多様な人がつながり、連携・協力するまちづくりを目指し、市主催により開かれている「東部地域でつながり、やってみようプロジェクト」の状況を多くの人にお伝えし、東部地域のまちづくりの仲間の輪を広げるため、発信しています。このまちづくり通信を見て、東部地域のまちづくりに参加してみようと思ってもらえることを期待しています。

～東部地域でつながり、やってみようプロジェクト 2023～

本プロジェクトは4/23、5/7、5/28の3回ワークショップで活動のテーマ・内容を考え、グループを結成し、お試しまちづくり(トライアル活動)を進めていきます。昨年度の様子は、ホームページからご覧いただけます。



(東部地域でつながり、やってみようプロジェクト)

02 第2回ワークショップ

2023年度の第2回ワークショップを去る5月7日(日)に小牧勤労センターで行いました。

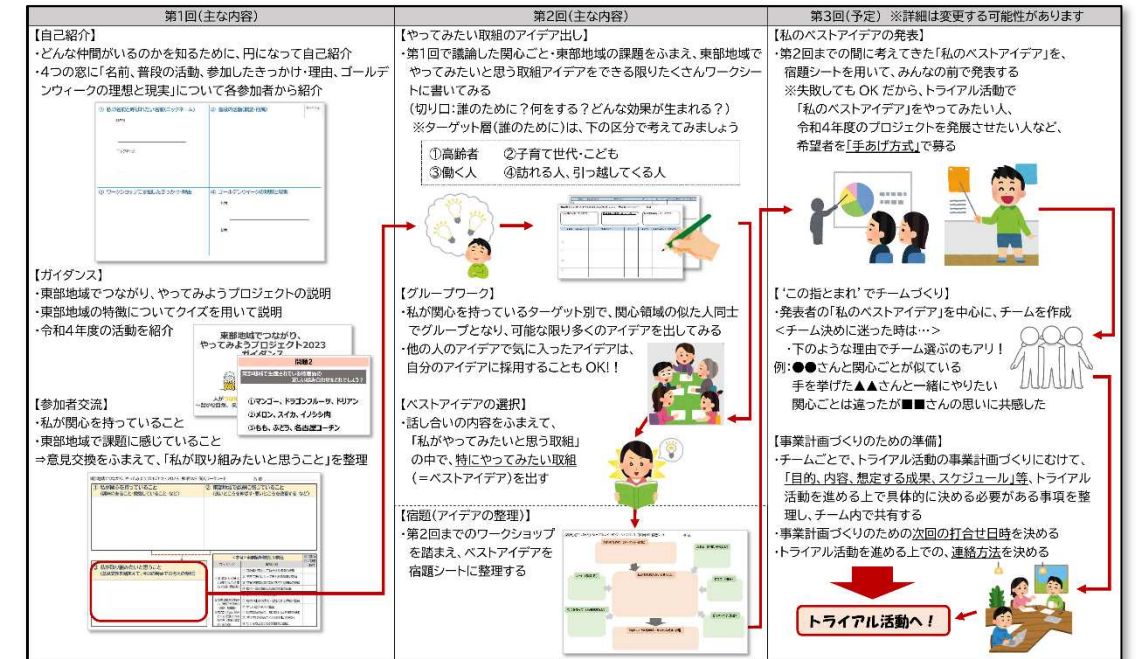
初回から引き続きの参加者に加え、新たなメンバーも加わった第2回。

10歳代から80歳代と幅広い年齢層の総勢22名の方が参加し、和気あいあいとした雰囲気の中、第2回のワークショップは行われました。新たなメンバーも加わったことから、冒頭に、「前回の振り返り、今後の進め方」を説明しスタートしました。



03 2023 ワークショップ全体の流れ

今年度のワークショップは、参加者一人ひとりが関心事や地域の課題をもとに「自分が何に取り組みたいか」、「何に取り組むべきか」を考えることを重点に進めます。



04 個人ワーク⇒グループワーク

まず個人で、第1回に考えたアイデアを参考にしつつ、「誰のために?」「何を?」「どのような効果・影響がある?」をヒントに一つでも多くの活動アイデアを考えました。

そのうえで、①高齢者 ②子育て世代・子ども ③働く人 ④訪れる人、引っ越してくる人 という「誰のために?」の切り口でグループに分かれ、グループワークを行いました。各グループでは、参加者が順番に自分のアイデアを発表し合い、人のアイデアを聞いて自分のアイデア創出の参考にする、「ブレインストーミング」という方式でワークを進めました。



05 取組アイデアのご紹介

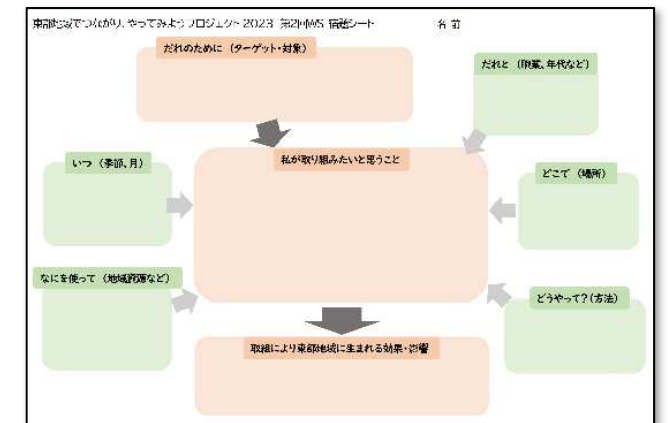
ここでは、参加者が考えた取組アイデアの一部をご紹介します。



Table with 2 columns: Target Group (e.g., ①高齢者, ②子育て世代・子ども) and Proposed Activities (e.g., 東部地域一周サイクリングコースをつくる, 空き家を活用した多世代交流のカフェづくり).

06 次回に向けて

第2回の最後には、グループワークの内容を踏まえ、今回のワークショップで最も重要視した「東部地域で自分自身が活動したいこと」を決めるため、参加者それぞれが特に取り組みたいもの(=ベストアイデア)を、考えたアイデアの中から選びました。



第3回では、選んだベストアイデアをさらに上のシートを使い発表していただいたうえで、意見交換を経てこの指とまれ方式でチームづくりを行い、トライアル活動へと展開していく予定です。今後の東部地域のまちづくりが楽しみになってきました。乞うご期待ですね。

